Minatogawa
みなとがわ
港川自治会だより
会員募集
発行／港川自治会　〒九〇一―二一三　浦添市港川三二六番地
879・6292（銘苅）／090・3324・4925（島陽）
11年11月
第165号

【行事案内】

花木植え

と　き　１９日（土）午前１０時～

◆下地域は公民館及びイバノ花壇

◆上地域は緑地公園花壇

※雨天の時は翌週（27日）に延期して実施します。

区民バーベキュー

と　き　１２月４日（日）午前１０時～

場　所　公民館　（食事開始は１１時半～）

※前回号で「12月6日」とお知らせしましたが、「4日」の誤りでした。おわびして訂正します。

※雨天時でも実施します。

師走のあたま、何かとせわしい時期ではありますが、息抜き気分で気軽にご参加下さい。なお、中学生や高校生、青年、父母世代の皆さんは、親睦交流を兼ねぜひ準備作業にも参加下さい。（参加費無料）

中学校区交流グランドゴルフ

と　き　１１月２０日（日）

場　所　港川小学校グラウンド

※当自治会も2チーム（計12名）が参加。総勢18チーム100人余の規模になりそう。参加者は当日午前8時半までに会場へ

※雨天の時は体育館で別のゲームを予定

調査団相次ぐ

大学関係者や専門家など

１０月から１１月にかけて、自治会を訪ねてくる調査が相次いでいます。九州大学からは建築学の教授と研究生が２度にわたり聞き取りがありました。港川地域の住宅環境の歴史的経過や、自然環境など。環境省那覇事務所や県、那覇市の環境保全に関わるスタッフは、鹿谷先生等の案内でカーミージーの海の調査を行いました。浦添市が西海岸開発計画の第２ステージに向けの行政手続（環境影響評価）準備を進めていることに危機感を強対応策を考えるための調査。

港川小学校の「コカコーラ環境教育賞」に注目して来県調査したのは、東京大学や東京学芸大学で学ぶ大学生４人。同小の環境教育の取り組み方や授業方法など調べ、研究論文としてまとめるという。３日間の日程で学校の先生方や自治会、観察会講師の鹿谷先生から話を聞いたほか、「日本一の授業」の舞台となったカーミージーの海にも足を運んで熱心に調査に取り組んでいました（写真は１６日港川小学校で）

海草藻場を視察する調査団。貴重な自然海浜の存在価値を再確認していました。

一連の調査研究が今後どのような形で紹介され、反響を呼ぶのか分かりませんが、港川地域の活動が内外に大きな波紋を広げていることは確かです。今後の地域活性化に繋がるような成果を期待したいと思います。

健康レク　今後も継続

講師の照屋さんが協力

公民館講座として３回にわたって行われた「介護予防わくわくレク」も１６日終了しました＝写真。

来週から毎週火曜日

午後1時～2時に行います

琉球民謡を中心に座って踊り立って踊ったり。とにかく楽しく、心身ともリフレッシュ出来ます。多くの皆さんがぜひご参加を（無料）

【ご寄付有り難うございました】

銘苅秀雄さん（４班）は故父・全康さんの香典返しとして、このほど金一封をご寄付下さいました。地域発展に活用させていただきます。